

留学体験レポート

国際文化学部 増子華乃

私が韓国へ留学して4か月実際韓国で生活してみて韓国人の性格や韓国の文化などを肌で感じる事が出来ました。まず、私が韓国語を学びたい、わかるようになりたいと思った理由の一つとして、韓国の音楽、K-POPが好きだということにあります。韓国にいますと、当たり前のように街でK-POPが流れているのを耳にするのが新鮮で嬉しくなりました。韓国にいる間学校が終わった後や土日にコンサートや音楽番組の収録をたまに見に行ったりしたのですが、やはりK-POPアイドルや歌手の歌、ダンスが私は好きだと改めて思いました。日本人はK-POPというだけで毛嫌いし、聞かないという人も少なくなく、偏見を持った人もいますが、K-POPは音楽性に優れ、クオリティーが非常に高いので、毛嫌いしている人にも聞いてもらいたいし、日本にももっと広まってほしいと思いました。K-POPファンは日本人だけでなく海外に多く存在し、韓国といえばK-POPという人も少なくはないのではないかと思いますのでわたしのようにK-POPから韓国語を学びたいと思いい、それから韓国の文化を知りたいと思う人が増えるのではないかと思います。

文化については生活してみて思っていた以上に少しずつ日本と韓国という近く似ている国でも違いはあるのだなと思いました。一番感じたのは前々から韓国が年配の人を大切にし、尊重する文化であることは知っていたのですが、実際に地下鉄で若者がお年寄りを見るなりすかさず席を譲る姿などを見ると自分も見習うべき点であると感じました。お年寄りに対してだけでなく、友達と電車で立っていて、席が空くと友達と隣にしてくれるようにずれてくれ、「ありがとうございます」とお礼を言うとニコッと笑顔を向けてくれたりと親切で暖かい人が多い国だと思いました。日本にいるとなぜか韓国のイメージは悪く、日本人に対して冷たいと思っている人も多いようですが、実際に日本人だから、と嫌な目で見られたこともないし、差別を受けるような扱いを受けることもありませんでした。このように、韓国は日本人が思っているような悪いイメージではなく親切で暖かいということをもっと日本人にもわかってもらいたいと思いました。

韓国で4か月生活する中でたくさん学んだことや知れたことがありましたが、その中でも自分が思っていた以上に韓国人の人が優しく親切だったことがとても嬉しく、感動しました。これをもっと日本人に伝えることが出来れば日本の韓国に対する悪いイメージも払拭できるし、日韓の関係も個人的にでも良くなっていけばいいと思いました。韓国での留学生活は本当に楽しい時間で、とても短く感じました。もっと韓国語を見違えるほど上達させて機会があればまた韓国へ留学したいと思いました。